

ハードロックⅡ／デンカNAVレジン1R

デンカNAV-G 工法用硬化促進剤（トンネル用） ご使用方法

※A 剤添加タイプ

①デンカ NAV レジン 1RA 2.5kg に対し、デンカ NAV-G 工法用硬化促進剤(トンネル用)を 1～3 wt% (23～68 ml) の割合で添加し、均一になるまでハンドミキサー等で約 2 分間混合して下さい。デンカ NAV-G 工法用硬化促進剤(トンネル用)は添付の注射器で添加して下さい (10 g ≒ 9 ml)。



②デンカ NAV-G 工法用硬化促進剤(トンネル用)を添加・混合したデンカ NAV レジン 1RA 2.5kg に、デンカ NAV レジン 1RB を 2.5kg の割合で添加し、均一になるまでハンドミキサー等で十分に混合してください。



③通常通りご使用いただけます。デンカ NAV-G 工法用硬化促進剤(トンネル用)を A 剤 2.5kg に対し 1～3 wt% (23～68 ml) の割合で添加した場合の可使時間と硬化時間の目安は下表の通りです。

表 デンカ NAV-G 工法用硬化促進剤(トンネル用) 添加量と可使・硬化時間の目安

温度	デンカ NAV-G 工法用硬化促進剤 (トンネル用) 添加量 (A 剤 2.5kg に対して)			
	未添加	1 wt% (23ml) /A 剤 2.5kg	2 wt% (45ml) /A 剤 2.5kg	3 wt% (68ml) /A 剤 2.5kg
	可使時間 /硬化時間 (分)			
-5℃	360 /600	180 /300	110 /180	85 /140
5℃	130 /220	70 /120	40 /70	30 /50
15℃	50 /80	35 /60	20 /30	—

※ご注意事項

- ・従来の NAV レジン 1R 用硬化促進剤 2 を使用すると硬化しなくなります。
- ・硬化促進剤を所定量以上添加すると硬化しなくなります。
- ・硬化促進剤は気温が 15℃以下の時にご使用下さい。
気温が高いと可使時間がとれなくなります。
- ・硬化促進剤とデンカ NAV レジン 1RA 剤の混合は必ずハンドミキサー等の電動混合機を用いて下さい。手作業での混合は、混合不良により硬化不良が生じる可能性がありますので、行わないで下さい。
- ・硬化促進剤を添加したデンカ NAV レジン 1R A 剤は、12 時間以内に使い切る様にし、翌日の施工には持ち越さないで下さい。